

「コンテンツ制作支援・PR支援業務」受託候補者選定審査基準

1 基本的な考え方

企画提案書、経費の妥当性及び類似業務実績を「コンテンツ制作支援・PR支援業務受託候補者選定会議（以下、「会議」という。）」において評価する。

審査については、「2 評価及び配点」のとおりとし、本事業の趣旨の理解度、企画の水準、取組体制の事業遂行能力等の観点から総合的に判断し、最も高い点を得たものを受託候補者として選定する。

また、提案内容と実施体制は会議の構成員が個別に評価し、類似業務実績と経費の妥当性は構成員共通の配点とする。

なお、応募者が1社のみの場合は、合計点が満点の6割以上の場合に受託候補者とする。

2 評価及び配点

(1) 提案内容（90点満点）

- ・ 業務内容を十分に理解したうえでの企画提案であるか：5点×3人
- ・ 支援事業者のニーズに添った案内や企画を行ううえで必要となる、ノウハウやネットワークを有しているか：5点×3人
- ・ コンテンツ産業について見識があり、最新の動向を踏まえた企画提案であるか：5点×3人
- ・ 京都市の地域特性について十分理解したうえでの企画提案であるか：5点×3人
- ・ 本事業に係る情報発信を効果的に実施できる企画提案であるか：5点×3人
- ・ 提案者から効果的な追加提案があるか：5点×3人

(2) 実施体制（30点満点）

- ・ 仕様書に定められた業務を安定的かつ迅速に実施することができ、安全な情報管理ができる業務体制か。10点×3人

(3) 類似業務実績（10点満点）

- | | | |
|----------------------------------|-------|----|
| ・ マンガ・アニメ・ゲームなどの作品制作支援実績 | 10件以上 | 3点 |
| | 5～9件 | 2点 |
| ・ マンガ・アニメ・ゲームなどのイベント制作実績 | 10件以上 | 3点 |
| | 5～9件 | 2点 |
| ・ クリエイター支援事業受託実績 | 5件以上 | 2点 |
| ・ 直近1年以内のアニメ業界と異業種のマッチングイベント実施実績 | 5件以上 | 2点 |

(4) 経費の妥当性（20点満点）

税込みの見積額の最低価格を20点とし、以下の式で価格点を算出する（小数点以下第1位を四捨五入）。

$$\boxed{\text{価格点} = \text{最低見積額} / \text{見積額} \times 20 \text{点}}$$

※ 提出された見積額が委託金額の上限を超えている場合は失格とする。